

日刊 一月二十二月十



日刊 一月二十二月十
日刊 一月二十二月十
日刊 一月二十二月十

常識講座

バーゲンは見切りもの
掘出し物の意だ、バー
ゲン・セールは大廉賣
の謂で、大見切り賣り
敵な掘出しものがある
ぞと云ふところを示し
たものバーゲン・デー
は廉賣日のことである

金七翁の遺言

軍事後 卅圓
庶民金庫前の種子商
平市内下平窪字山土内居住會
川金七さんは同市二丁目庶民
金庫前に農作物種子の露店を
営み大抵の日では同翁の姿が
見られる精勵振りを感心され
てゐたが昨二十日病床を引越
たれず遂に不歸の客となつた
嗣子元次郎氏は亡父の遺言に
より金三十圓を市の軍事後援
會に寄附したがこれで同會資
金は累計一萬一千六百二十八
圓九十四圓となつた

出廻り薄

石城共販米
僅かに一〇六俵
平市農業倉庫に於ける今廿一
日の依米共販は在米乏しく出
廻りは左記一〇六俵に過ぎな
い其の爲め相場を外れた高
値を徴せられてゐた
平倉庫五八 飯野一五 平
窪三三俵(以上)

思想犯人取調に

特高課長來平
警察本縣特高課長は昨二十日
來平今二十一日平窪の特高室
で同署に久しく留置されてゐ
る思想關係犯人取調をした
夫の不在に

少年漁夫の

江名荒し
昨品高九十一圓
石城郡豐間村の豐間字柳町生
れ當時住所不定漁夫渡邊甚吾
(一)假名は去る八日午前二時
頃同郡江名町字仲の作吉田金
治方番屋に忍び現金五圓の外
下駄及び巻煙草類を窃取せる
に手初め同地に於て外八件の
盗みを働き平窪に檢査取調へ
中であるが昨品は時計レイン
コート、中折帽子、短刀等手
當り次第で品代は時價八十三
圓、現金八圓に上つてゐると
引下つた

平小鐵の陳情員
二泊三日で歸平

鐵道省は大任不在で會ひず
福島を廻つて昨日夕
平小鐵道の片濱線に對し沿線
關係と相携へて運動を續け
つゝある平市が本月六日の市
會に於て俄然その志望を投げ
打ち促進運動をなさんとす
陳情委員の上京は重々一
般市民の不平を招き希望を棄
たものに念入の陳情は勿論
のこと文書でも敢て差支なか
らうと語られるものへ感々主
務省への出頭は時局柄感心さ
れてゐない市民の非難を顧み
ず去十八日出發した一行は二
泊三日の昨二十日午後六時歸
平したが鐵道省の陳情には大
臣不在次官及び建設局長に次
第を陳べ歸途福島に迂回し縣
廳へも出頭してゐるが熱心な
る同運動の効果を見ものとさ
れてゐる

小名濱と四倉の
水難救難所開所式

本部から松平頼壽伯臨席
縣から知事及警察部長
石城海岸の漁業地に於ける私設
の水難救難所は殆んど有名無
實の状態にある爲め帝國水難
救濟會から總指揮を受け
ゐた同會救難所の設置は小名
濱及び四倉の兩所に開設され
小名濱町は來十一月四日、四
倉町は翌五日何れも小學校講
堂に於て午前十時から開所式
を舉げられるので東部の同會
から松平頼壽伯、副會長
松平保子(舊名松平)氏、
伏見總裁官殿下の令旨を松平
會長の御名代で授けられるこ
となつてゐる尚ほ當縣から
は若島知事、青柳警察部長
柴田保安課長等の臨席もある

平窪調査
水利と道路に付

水利と道路に付
平市消防組では今二十一日午
前八時から第四部(落年窪)全
圓に亘つて管内副頭以下各
部員及び第四部からは佐長以
上全員出動し消防水利並びに
道路關係につき實地調査をな
す

上海戦々死者の
神谷村葬

石城郡神谷村では明二十二日
午前九時から村會を招集し左
記の諸件を附議すると
軍事救護を受け居る者に對
する村費免除 同子弟の青
年校授業料免除 同小學校
授業料免除 上海戦々死者
中野四郎君の村葬 未教育
補充兵教育費に關する豫算
追加更正の件等

丹念に貯へた
天寶通寶

其の他熱誠溢るゝ
國防費への献金
平市市南町料理店笑樂の女將
引地とめ子さんは丹念に貯め
て置いた古錢(天寶通寶)時價
四圓を國防費として献金方昨
二十日平窪兵隊に寄託した

學校職員
出征家族慰問

石城郡豐間村の第一小學校で
は去る十九日を應召軍人家族
の慰問日として齋藤校長を初
め職員一同が区内同軍人家族
を慰問し縣社温泉神社に祈禱
をこめた武運長久のお守札を
贈つた

平驛遺骨通過

相馬郡磯部村出身海軍航空兵
曹長阿部利雄君は支那に戦死

侵入の男

險容を露油屋
平市市柳町味噌露油屋會川一
郎(一)は去九月二十四日午後
八時半頃市内平窪字曲田九六
土木業森野吉之助(一)方に於
ける吉之助不在の同人家は
(一)を訪ひ屋外の暗闇に出る
機誘ひを爲す舉動が常にご用
き、に來る舉動と異なるので
不氣味に思つたは隣家に
逃げ込んだところ其不在に土
足のまゝ上つて電燈を消した
り點けたりした後歸つた後へ
戻つて來た吉之助には驚か
次第を訴へると赫怒した同家
は自轉車で一郎宅を訪ね夜陰
りすがと返ね問ふ
河原政府委員の答
それは省内だけの問題であ
つて大臣が斯うして呉れ此
の方が宜いと云はれた時に
決まつたので別に何時かを
押しつた云ふやうなことで
なく退任の時にと云つた様
な譯でなく鐵路を湯水廻り
に決定したと云ふものでもな
い唯經過地を斯う云ふ風に
して測量をやらうやうやない
か、やる方が適當ぢやない
かと云ふことを決めたわけ
のことであつて是から測量

平小鐵
道問題

地元の請願が、響いたか
貴院委員會議の問答
前日に記した政府委員の答に
對し青木才次郎氏から同線路
は湯水廻りと云ふことに省内
では決めたと云ふ風に何はれ
るがそれは前大臣が退任の日
に省内で決定したのは前大臣
が退任の日かに判を押したと
云ふことを友人から聽えて居
るのであるが左様であるかどう

思想犯人取調に

特高課長來平
警察本縣特高課長は昨二十日
來平今二十一日平窪の特高室
で同署に久しく留置されてゐ
る思想關係犯人取調をした
夫の不在に

少年漁夫の

江名荒し
昨品高九十一圓
石城郡豐間村の豐間字柳町生
れ當時住所不定漁夫渡邊甚吾
(一)假名は去る八日午前二時
頃同郡江名町字仲の作吉田金
治方番屋に忍び現金五圓の外
下駄及び巻煙草類を窃取せる
に手初め同地に於て外八件の
盗みを働き平窪に檢査取調へ
中であるが昨品は時計レイン
コート、中折帽子、短刀等手
當り次第で品代は時價八十三
圓、現金八圓に上つてゐると
引下つた

侵入の男

險容を露油屋
平市市柳町味噌露油屋會川一
郎(一)は去九月二十四日午後
八時半頃市内平窪字曲田九六
土木業森野吉之助(一)方に於
ける吉之助不在の同人家は
(一)を訪ひ屋外の暗闇に出る
機誘ひを爲す舉動が常にご用
き、に來る舉動と異なるので
不氣味に思つたは隣家に
逃げ込んだところ其不在に土
足のまゝ上つて電燈を消した
り點けたりした後歸つた後へ
戻つて來た吉之助には驚か
次第を訴へると赫怒した同家
は自轉車で一郎宅を訪ね夜陰
りすがと返ね問ふ
河原政府委員の答
それは省内だけの問題であ
つて大臣が斯うして呉れ此
の方が宜いと云はれた時に
決まつたので別に何時かを
押しつた云ふやうなことで
なく退任の時にと云つた様
な譯でなく鐵路を湯水廻り
に決定したと云ふものでもな
い唯經過地を斯う云ふ風に
して測量をやらうやうやない
か、やる方が適當ぢやない
かと云ふことを決めたわけ
のことであつて是から測量

思想犯人取調に

特高課長來平
警察本縣特高課長は昨二十日
來平今二十一日平窪の特高室
で同署に久しく留置されてゐ
る思想關係犯人取調をした
夫の不在に

少年漁夫の

江名荒し
昨品高九十一圓
石城郡豐間村の豐間字柳町生
れ當時住所不定漁夫渡邊甚吾
(一)假名は去る八日午前二時
頃同郡江名町字仲の作吉田金
治方番屋に忍び現金五圓の外
下駄及び巻煙草類を窃取せる
に手初め同地に於て外八件の
盗みを働き平窪に檢査取調へ
中であるが昨品は時計レイン
コート、中折帽子、短刀等手
當り次第で品代は時價八十三
圓、現金八圓に上つてゐると
引下つた

侵入の男

險容を露油屋
平市市柳町味噌露油屋會川一
郎(一)は去九月二十四日午後
八時半頃市内平窪字曲田九六
土木業森野吉之助(一)方に於
ける吉之助不在の同人家は
(一)を訪ひ屋外の暗闇に出る
機誘ひを爲す舉動が常にご用
き、に來る舉動と異なるので
不氣味に思つたは隣家に
逃げ込んだところ其不在に土
足のまゝ上つて電燈を消した
り點けたりした後歸つた後へ
戻つて來た吉之助には驚か
次第を訴へると赫怒した同家
は自轉車で一郎宅を訪ね夜陰
りすがと返ね問ふ
河原政府委員の答
それは省内だけの問題であ
つて大臣が斯うして呉れ此
の方が宜いと云はれた時に
決まつたので別に何時かを
押しつた云ふやうなことで
なく退任の時にと云つた様
な譯でなく鐵路を湯水廻り
に決定したと云ふものでもな
い唯經過地を斯う云ふ風に
して測量をやらうやうやない
か、やる方が適當ぢやない
かと云ふことを決めたわけ
のことであつて是から測量

米貯藏法の虎の巻

河野農林省技手の談
糠蒸せんとする庫は極めて地窓とか横窓「ベンチレーター」等の如き外氣に通ずる處は勿論、モグラ等の通路に至るまで「ハトロン」紙か古新聞紙等で完全に目貼りをして一立方尺(高十尺、奥行十尺、間口十尺)に敷し一ポンドの割合で俄の上部へ撒布する、この際、糠の撒布は完全なる防露マスクを被り、扇を以てなるべく米へイの上部へ撒くのがよい、撒布が終れば直ちに密閉しそのまゝ三晝夜放置しておくのである、糠蒸はなるべく庫内温が攝氏二〇度以上(高温の時ほどよい)の時に、行ひ低温の時には効力が劣るから暖かい日に施行するがよい、クロールピクリンは無色透明の液体でこれを庫へ撒くと直ちに氣化してガスとなり依の中まで浸み込み米中の虫まで殺すことが出来るもので人がこれに觸れると眼や咽喉等を強烈に刺激するから直に感知し危険から逃がれることが出来る、現在世界中で知られてゐる糠蒸法では殺虫力最も強く且經濟的であるから一番よいと思ふ、現在行はれてゐる米貯藏法ではクロールピクリン糠蒸は絕對に缺くことの出来ない年中行事の一つで近頃は糠蒸のしてある米は値段が高くなつてゐない米は賣行きが悪いとか聞かされてゐる、然しクロールピクリン糠蒸も其の度が過ぎると却て品質を落す、即ち餘り長い間ク

ン蒸すると米の生活力を殺したり色澤を害ふから成るべくなら三晝夜以上のクン蒸は避けられた方がよい(完り)

牛も原も優良品の自慢

平市 田町

肉の御 三三三 屋

用命に

愈々防寒具の御用意を!

秋-冬-秋

大人...子供
帽子

新柄 毛糸服
實用 毛シャツ

豊富陳列

ツルヤ

平四・電一四〇

お醤油はヤマフル

香油 味噌
たひら正宗
節約食料品

明治生命壽城代理店 山崎與三郎

電話 本業部二七〇番

山崎合名會社

齋藤齒科醫院

平市田町(藤田女學校前)

齋藤賢三

診療科目
口腔外科、補綴科
保存科、齒列矯正科
小兒牙科
(其他齒科一般)

毎日晝夜診療
日曜午後休み

中野齒科醫院

平市田町
(松月堂向ひ)

院長 西野憲次

診療科目
一般
保存科、補綴科、齒槽工科
齒列矯正科、小兒牙科、齒肉膿漏科

一、口腔外科
一、レントゲン科

電話五〇九番

江尻醫院

醫學博士 江尻伊三郎

皮膚科
泌尿器科
性病科

診療時間
午前八時より
午後九時まで

平市田町 電話六九二番

三三三 屋

牛も原も優良品の自慢

肉の御 三三三 屋

用命に

RESTAURANT MARUTOMO

馬車通 堂食モトルマ

特にマルトモのランチは...
材料のおまかせを願つて居る爲め其の節々のおいしい新鮮な物を御進め出来ましてので御華客様からいつも御好評を戴いて居ります

御来店御召上りの時も御來客様用仕出し等総べて御値段を御示し下さつておまかせ願へますれば季節の調材料で美味快適なものを調理進上出来まますので之を非常に御好評で御座います

電話 二三三

醫學博士 五十嵐雄二

病室増築、手術室完備

産科 醫學博士
婦人科

平市新川町 電話二六九番

サロシ

レストラン

喫食 茶。等。
酒場を兼ねた。

町田平 二五三電

産科、婦人科専門 根本醫院

病室 入院隨時
増築 手術室完備

根本庄次郎
根本貞雄

平市南町 電話三四番

スエインG・H・N 元詰

ゴルフポートワイン

旨味 葡萄酒 1・10

婦人の方には少し水を加へて召し上ると風味一そう佳良です

(平2) 西村屋薬舗 (電2)